

第二回 小林・益川理論解説講演会 アンケート集計結果

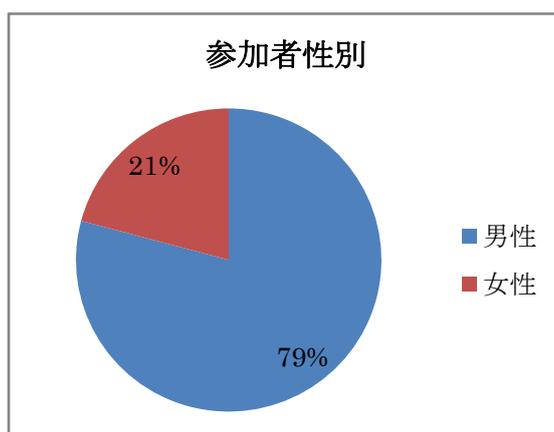
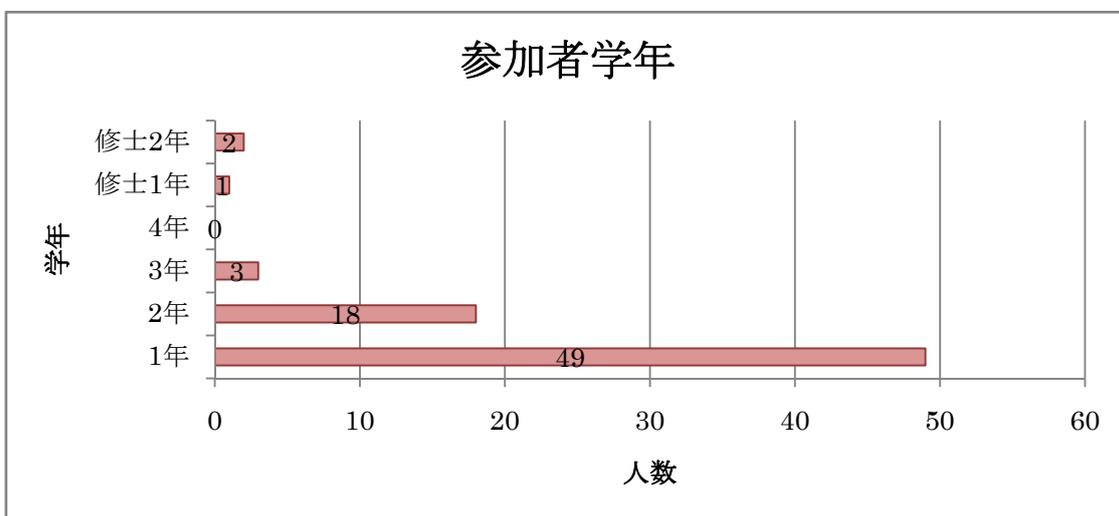
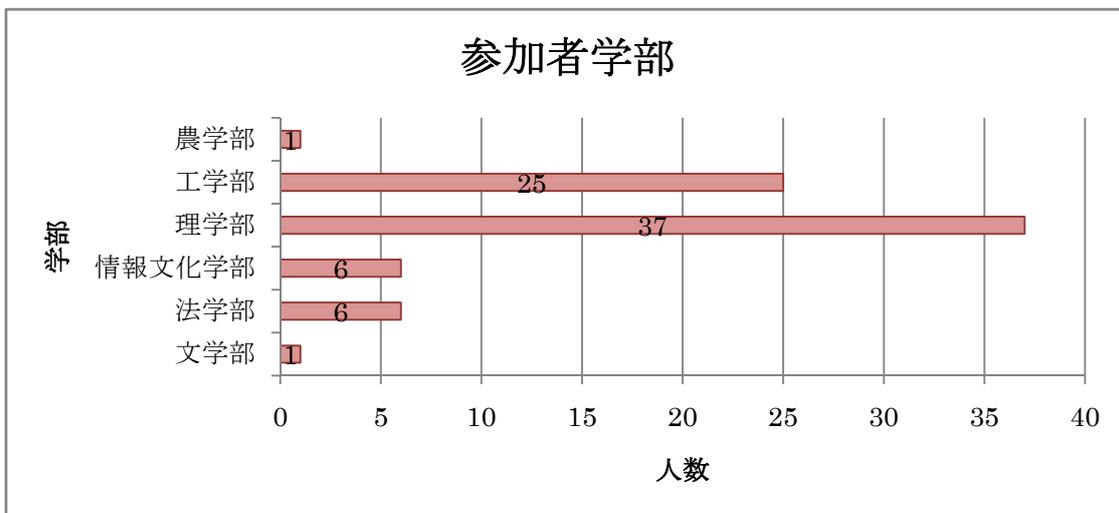
参加者 76 名

2008/10/17

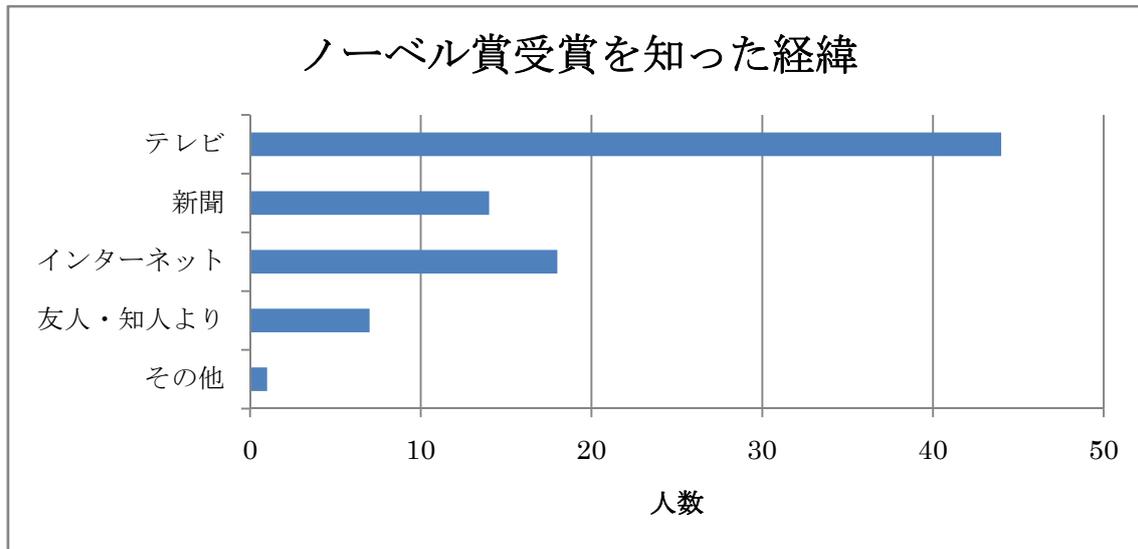
16:30- 名古屋大学 教養教育院 C43

名古屋大学 タウ・レプトンセンター主催

■ 今回の講演会参加者構成



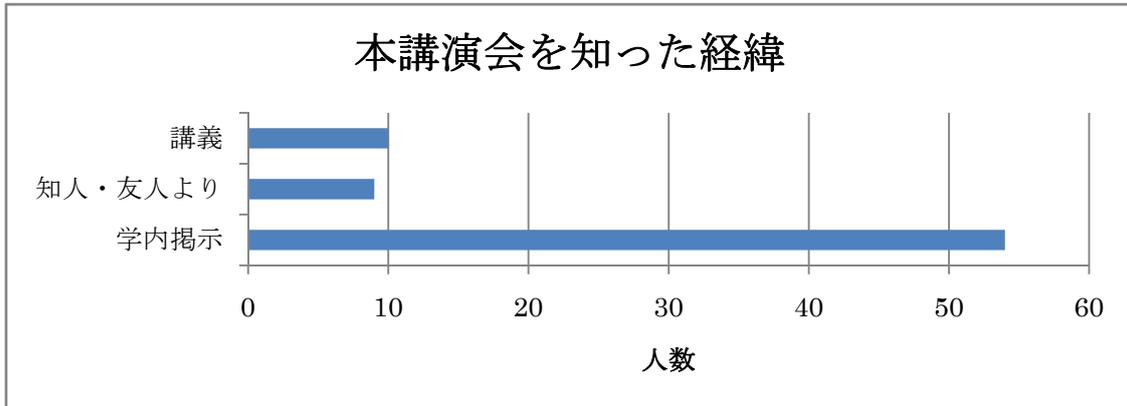
■ 南部・小林・益川三氏のノーベル賞受賞を知った経緯



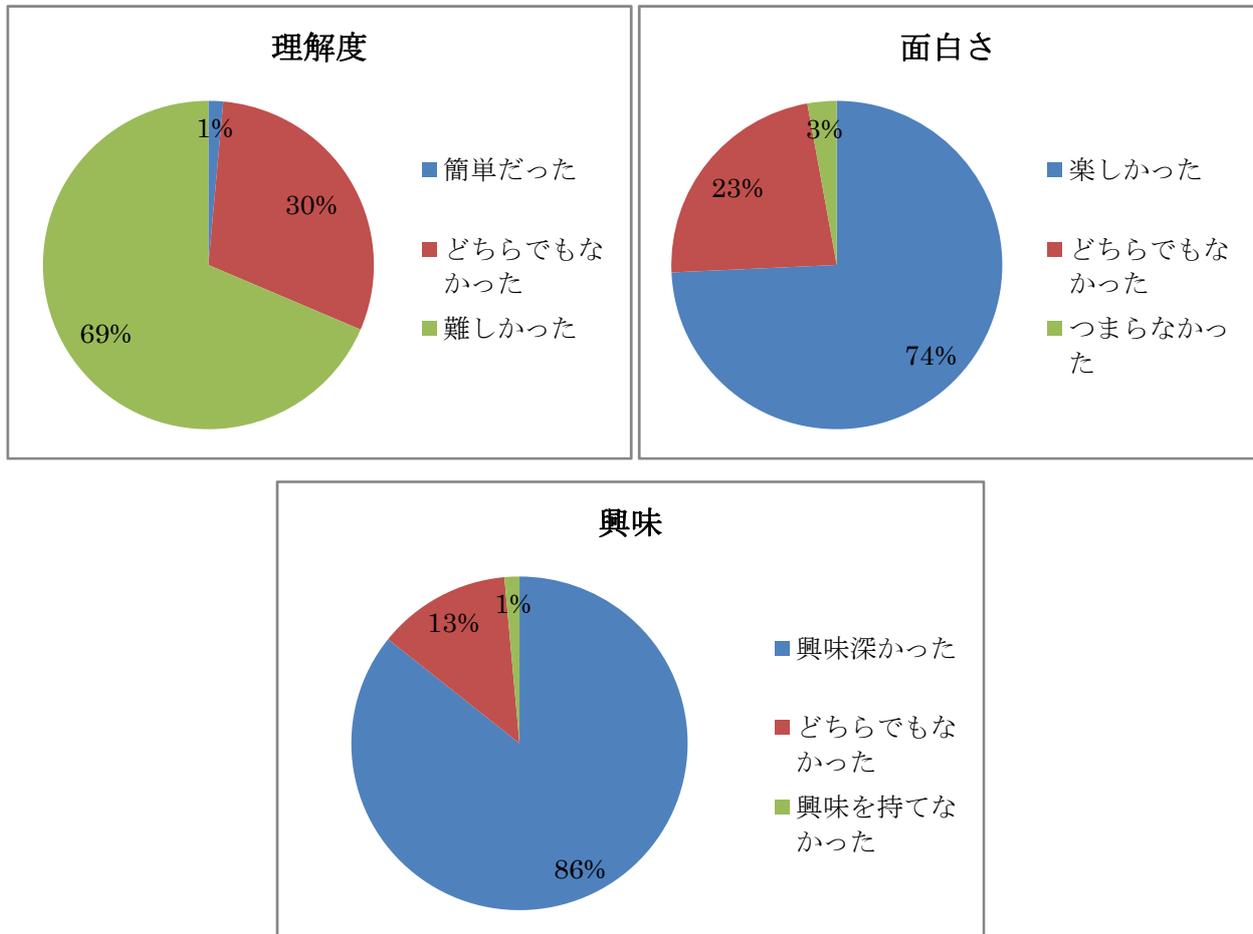
■ 三氏のノーベル賞受賞を知った時の感想

- 受賞した3名について何も知らなかったなので、受賞内容や研究について詳しく知りたいと思った
- とても驚きました。自分は名大生でよかったと思います。
- ものすごく驚き、自分も将来がんばりたいという気になった
- 突然のことで、しかも3人同時に受賞という、今までにないことだったので、とにかくびっくりした
- 先輩が偉大な仕事をしているので、自分も頑張って研究しないといけないなと思いました
- 自分が在学している大学からノーベル賞受賞者が出たのはうれしいことだと思った
- 驚いた。同時に誇らしかった。
- 三人中二人が名古屋大学理学部の出身だと知って驚いた。そして、益川さんが自分と同じ高校の出身だと知って、さらに驚いた。
- 日本人の受賞、しかも自分が専攻する物理学分野だったのでうれしかった。

■ 本講演会を知った経緯



■ 本講演会に参加した感想



- みんな自由に発言できていて、面白かった。
- 気軽に話が聞けて、講義も身近な例を出しての説明で、より分かりやすく楽しかったです。
- LHC 実験に対する期待がとても伝わった。名古屋大学が実験に深くかかわっているのがすごい

と思いました。

- 誰にでもわかるように教えるとおっしゃっていましたが、専門用語が多く、物理をある程度専門的に学ばないとわからないのではないかと思います。
- 小林・益川理論について、少しだけでも理解できた気がします。
- 素粒子の基礎知識が足りなくて難しかったです。
- 発見の面白さが伝わった。さらに宇宙に興味が深まった。素粒子から次元の話までつながってくるのに驚いた。
- 小林・益川理論の説明は難しかったが、とても興味深いものでした。素粒子の話から宇宙の話や量子論の話まで発展してとても面白くもっと知識を深めたいと思いました。
- 学生の質問にも刺激を受けてやる気がでた。

■ 今後名古屋大学物理学科に期待する企画・催事等

- もっと深い部分も聞きたい。
- 宇宙について
- 公開研究発表など
- またノーベル賞や有名な研究についてのことがあれば企画してほしい
- LHC 実験のおこなわれる頃に、またこのような企画をお願いします。
- 物理学が身近に感じられるような催し。解説だけでなく、加速器なども見てみたいです。
- 物理に興味がない人が、物理の必要性を知ることができる講義があればぜひ出席したい。
- LHC 加速器による最新の情報（新発見等）を今日のような形式で教えてほしい。
- 小林・益川先生自身の講演もぜひ聴きたい。
- このような講座がたくさん開催してほしいです。
- 今日の素粒子以外の(物性とかの)最先端の研究を教えてくれるもの。
- 文系向けにたくさんやってほしい